

平成29年度 軽自動車税のお知らせ

平成28年度から軽自動車税の税率が変更となりました。車両の種類や新規登録の年月、燃費性能によって、適用される税率が異なります。

◆ 原動機付自転車、2輪車および小型特殊自動車

平成29年4月1日からの税率は次のとおりです。

種 別	年税額		
	変更前	変更後	
原動機付自転車	50cc 以下	1 000円	2 000円
	50cc 超 90cc 以下	1 200円	2 000円
	90cc 超	1 600円	2 400円
	ミニカー	2 500円	3 700円
軽二輪	125cc 超 250cc 以下	2 400円	3 600円
二輪小型自動車	250cc 超	4 000円	6 000円
小型特殊自動車	農耕作業用のもの	1 600円	2 400円
	その他のもの (フォークリフトなど)	4 700円	5 900円

◆ 4輪以上および3輪の軽自動車

平成27年3月31日までに新規登録した車両(初めて車両番号の指定を受けた車両)の税率は変わりません(下表の①)。平成27年4月1日以降に新規登録した車両から税率が上がります(下表の②)。ただし、新規登録から13年を経過した環境負荷の大きい車両については、新税率をさらに1.2倍した税率となります(下表の③)。平成29年度は、平成16年3月31日以前に新規登録した車両が対象です。

種 別	年税額				
	①平成27年3月31日までに新規登録した車両	②平成27年4月1日以降に新規登録する車両	③新規登録から13年を経過した車両		
3輪のもので、総排気量660cc以下のもの	3 100円	3 900円	4 600円		
4輪以上のもので、総排気量660cc以下のもの	乗用	営業用	5 500円	6 900円	8 200円
		自家用	7 200円	1万8 000円	1万2 900円
	貨物用	営業用	3 000円	3 800円	4 500円
		自家用	4 000円	5 000円	6 000円

※ 新規登録の年月は、各自動車検査証の「初度検査年月」欄で確認できます。



※平成28年4月1日から平成29年3月31日までに新規登録された減税対象車(排出ガス性能および燃料性能の優れた環境負荷の小さいもの)は、平成29年度分の税額にグリーン化特例(軽課)が適用されます。

▶ 軽自動車税の賦課期日は4月1日です。4月1日以降に廃車しても1年分の税額がかかります。廃車する場合は、早め(3月中)に手続きをしてください。

窮迫する国保財政

国民健康保険の現状

◎国民皆保険制度

日本では、「誰でも」「いつでも」「どこでも」適切な医療を受けられるよう、全ての国民に公的な医療保険制度への加入が義務づけられ、「国民皆保険制度」が確立されています。「保険証」を持つことでほとんどの医療機関において安価に診療を受けることができ、このことが長寿国日本を作ることとなりました。

一生の間にかかる1人当たりの医療費は、約2600万円(厚労省推計)と言われています。健康保険制度がなければ全額を自分で負担することになります。

◎国民健康保険の加入状況

国民健康保険は、医療費が高い傾向にある高齢者の割合が多いといった構造的な問題を抱えています。



◎高梁市国民健康保険の現状

高梁市の国民健康保険医療費は、年間で約33億円(平成27年度)にかかっています。加入者の皆さんには、この内の一部(約5億円)を病院や薬局などで支払っていただいています。それ以外の約28億円は保険給付費として、国民健康保険加入者の保険税や、国・県からの補助金と市の負担金などで

賄っています。

高梁市国民健康保険は、構造的な問題に加え、医療技術の高度化、生活習慣病の増加などによる医療費の増加と国民健康保険税などの減収により深刻な歳入不足に直面しています。急激な税負担増を抑制するため蓄えていた国民健康保険事業財政調整基金は毎年取り崩しており、国保の広域化となる平成30年度より前に底をつくことが予測されます。

国保被保険者数は年々減少していますが、全体の医療費はおおむね横ばいで推移しており、一人当たりの医療費は年々増加しています(表1)。これは、病気が重症化し、高度な医療が必要となっていくことが原因と考えられます。

重症化を防ぐためには、病気の早期発見が大切です。市が行っている各種検診や人間ドックを毎年受診するなど、加入者一人一人が健康への意識を高めることが重要です。

◎平成27年度決算状況(前年度繰越金と基金繰入金などを除いた実質収支)

歳 入		歳 出	
	42億7340万7487円		43億9470万1371円
国民健康保険税	6億219万9387円	保険給付費	28億2054万4436円
国・県補助金	12億185万2794円	保健事業費 (人間ドック、健診など)	4246万7621円
市負担金	1億3650万9893円		
その他収入	23億3284万5413円	その他の支出	15億3168万9314円

※ 1億2129万3884円の赤字決算(平成20年度から連続して赤字決算)